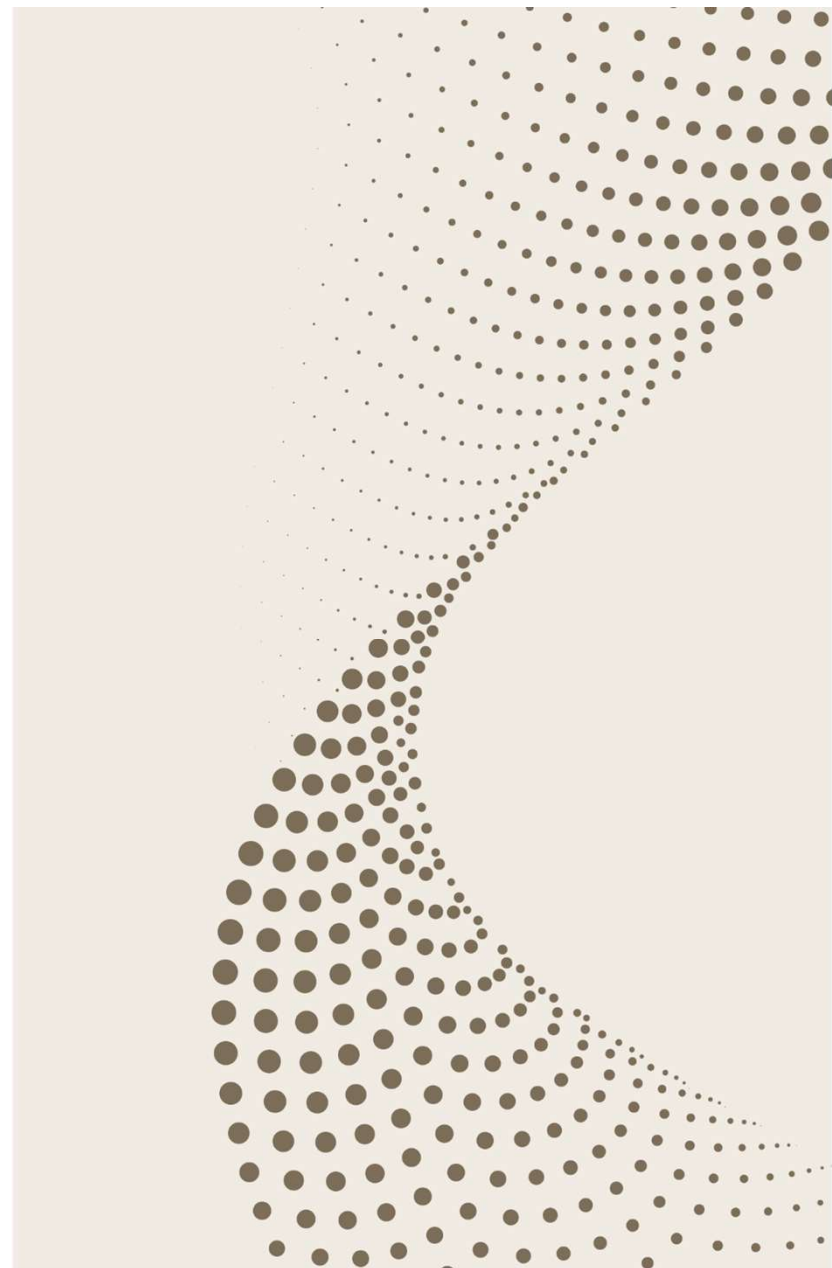
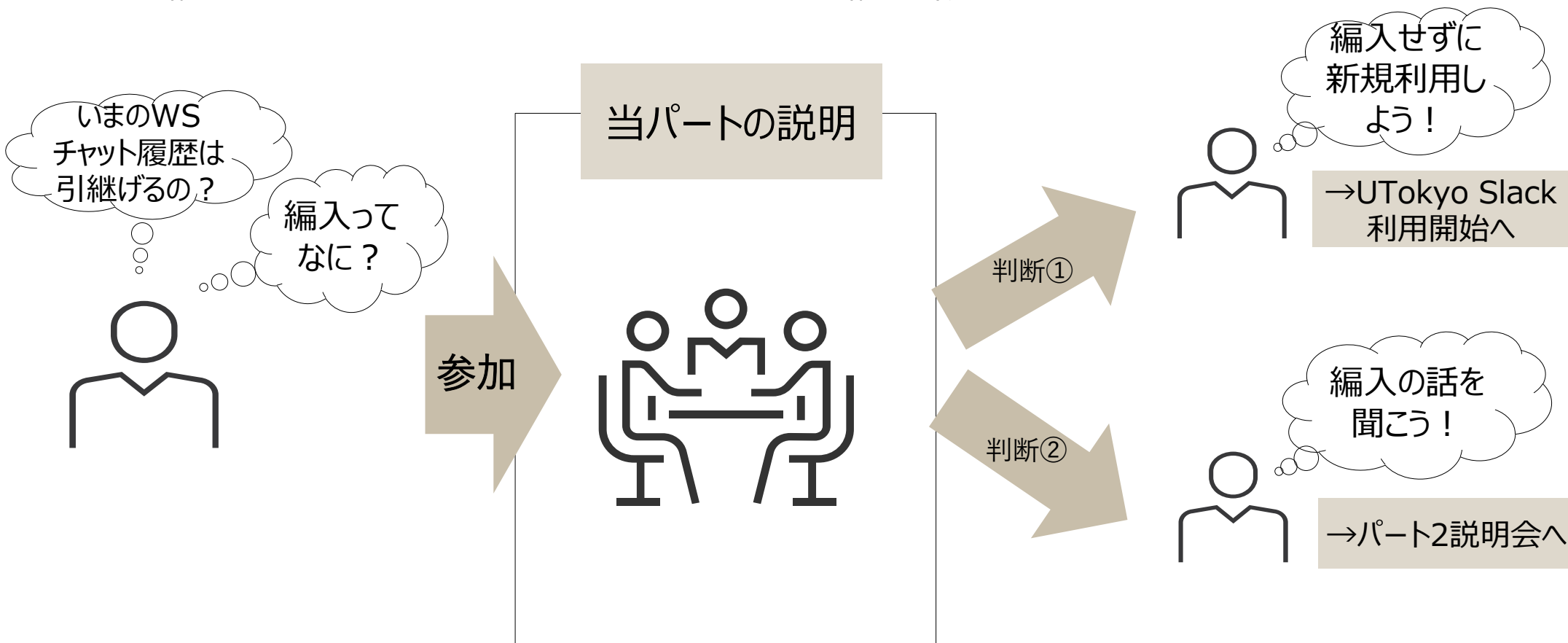


編入（移行）の概要



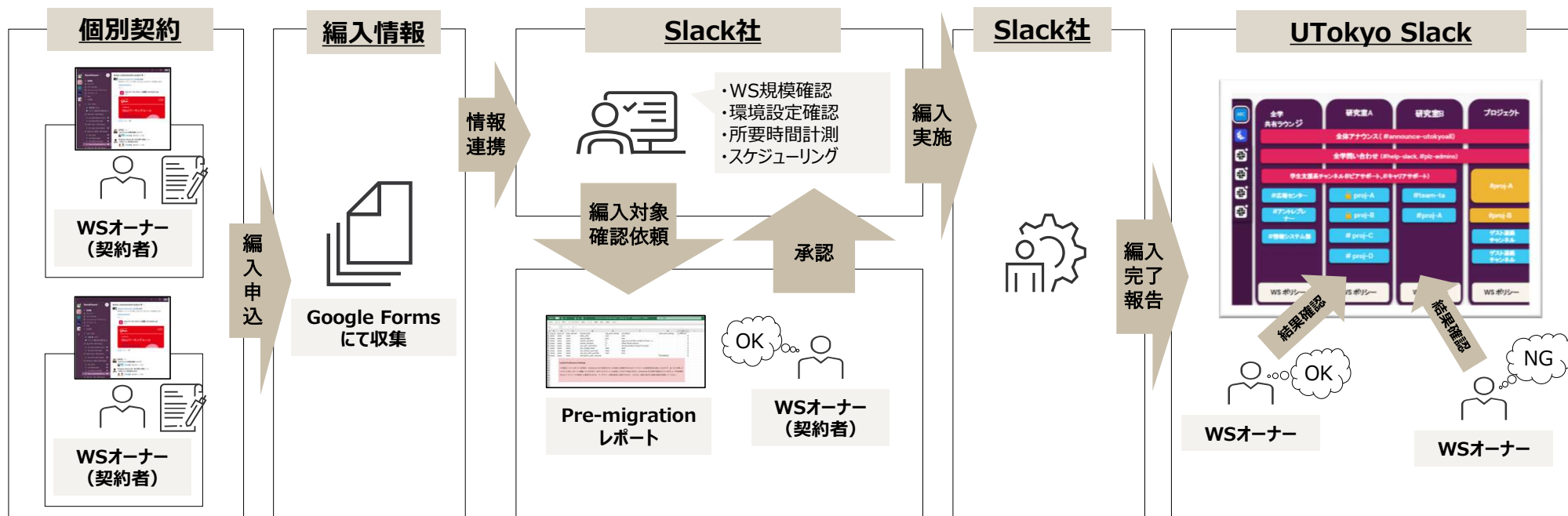
編入者向け説明会について

- 8月31日(水) 16:30-17:30に編入者（既に個別契約でSlackを利用しているオーナー向け）向け説明会を実施します。
- 本日は編入者向け説明会への参加可否をご判断いただくため、編入の概要部分についてお伝えします。



編入概要／編入とは

- 編入とは、現在利用しているワークスペース（以降、WS表記）をUTokyo Slack上で利用可能な状態（コピー）にするための手続きを指します。尚、Slackのデータエクスポート機能を用いたUTokyo Slackへのデータ移し替えはできず、基本的にSlack社による編入手続き以外の方法はありません。
- 編入希望者は専用フォームから申し込みを行い編入に必要な情報を提供いただきます。
- 編入前後に編入対象レポート・編入結果確認をWSオーナーが行い編入完了となります。



編入概要／申し込み資格

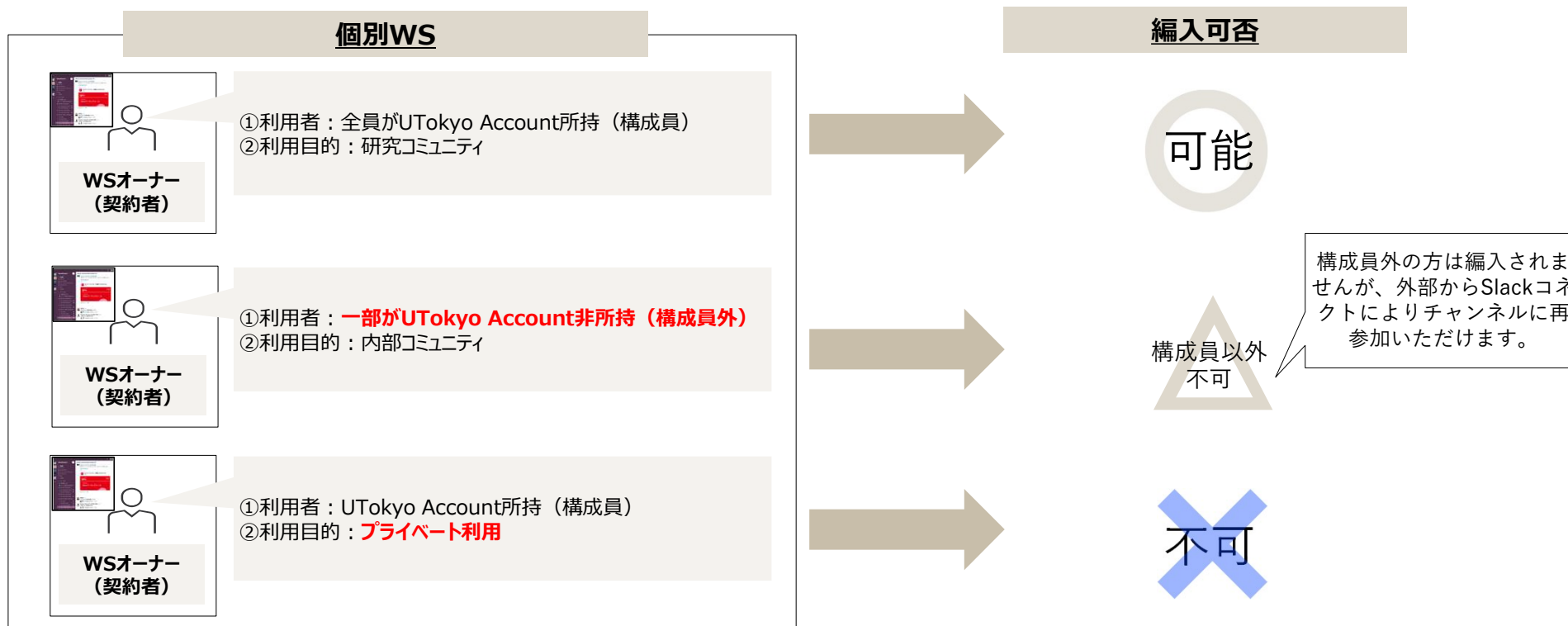
■ 編入申し込みは、以下の“①利用者”および“②利用目的など”の2要件を満たしている必要があります。

①利用者 : **UTokyo Accountを持つ構成員**であること

(注意) UTokyo Accountを持たない既存メンバーは編入後のWSではログインできません

②利用目的など : **UTokyo Slackにおけるワークスペース運用の制約やルール***に沿っていること

*ガイドはuteleconに掲載



編入概要／制約事項

- 編入作業には以下の制約事項があります。

<制約事項>

①編入作業中のWS利用

編入作業中のWS（現契約側）は利用できません。

*利用停止時間帯はWSの編入規模により数時間～半日程度

②編入件数

編入対象となるWS規模（データ量、メンバー数）や全世界のSlackユーザーが同様に編入サービスを利用するため、UTokyoSlackでの編入可能件数は**1営業日1WSが上限**になります。

③編入順

編入申し込みの中から毎月20WS程度を抽選し編入手続きを行います。

申し込み数や抽選結果によっては編入まで相当の期間を要する場合がありますので、新規利用もご検討ください。

参考. UTokyoSlackの利用メリット

- UTokyo Slackを利用することで「コスト*」「機能*」面で以下のメリットがあります。

分類	内容
コスト	UTokyo Slackは本学の包括契約済の環境を利用いただくため、 Slack利用コストが軽減 されます。 乗り換えにより現個別契約の残期間に対する返金はありませんのでご注意ください。
	UTokyo Slack内のワークスペース間の移動は 1つのユーザーで往来可能 です。 そのため、 各WSに自身のユーザーを作る必要がなく、重複ユーザーライセンスコストが削減 されます。
機能	UTokyo Slack内で 公開されている情報を対象に情報検索が可能 です。
	メッセージログの 参照範囲に上限（件数、期間）なく 過去のメッセージを参照することが可能です。 フリープランは9/1よりメッセージログ参照範囲が過去90日までにになりますが、編入した場合は90日以前のメッセージを参照可能です。
	添付ファイル保存ストレージが 1人1TB付与* されるため、ファイル共有を目的としたコミュニケーションもストレスなく行う事が可能です。
	<参考> <ul style="list-style-type: none"> ・フリープラン：WS全体で5GBまで ・プロプラン：1人につき10GBまで ・プラスプラン：1人につき20GBまで
	外部のSlack利用者とSlackコネク特によりコミュニティ形成が可能（相手の利用プラン問わず） です。
	連携アプリ数に上限なく 利用可能です。
	音声・ビデオ通話が 同時に2名以上* で利用可能です。
	UTokyo Accountを認証IDとして共通利用するため、ログインなど スムーズな利用 が可能です。
Slack内で 独自のワークフローを作成 することが可能です。（ワークフロービルダー機能）	

*2022/8/24時点の契約に準ずる